

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念に対する職員の意識付けは深いですが、現在の理念は法人共通のものであり、地域密着型サービスの意義や役割を考慮し、事業所独自の理念を検討・実践していく必要がある。	地域密着型サービスの役割を考慮した、事業者内理念を掲げ、実践していく。	法人の理念を下に、事業所独自の理念を職員間で話し合い決定。事業所内に掲示し朝礼で唱和する事で共通認識を高めていく。	1 2ヶ月
2	35	年2回の消防訓練の実施を行っているが、夜間を想定した訓練を行う必要がある。	年2回行う訓練の内、何れかで夜間想定訓練を実施する。	定期的に計画を立て、実施する。	1 2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。